

垂水区会

高齢者と楽しい歌声の集い

コーラス・タルミの活動

国7 - 文 相馬 博

1. ボランティア活動

コーラス・タルミは2ヶ所でボランティア活動を行っています。1つは「リーベス・トラウム」(本多間2丁目飯村医院付属のグループホーム)で、平成17年3月より入居高齢者を対象に、初めは毎月1回でしたが、18年2月より3ヶ月に1回、第2水曜日に、15時より30分間コーラスを歌っています。

もう1つは「垂水在宅福祉センター」(垂水年金会館2階)で、18年12月よりデイサービスの高齢者を対象

に、毎月1回、13時30分より50分間、コーラスを歌っています。曜日は先方スケジュールにより変わります。

どちらの活動も、毎回約10名が交替で、ピアノの先生と共に出演します。唱歌、童謡、民謡、歌曲、歌謡曲など、高齢者の誰もが聞いたり歌ったりしたことのある歌を、季節に合わせて選び一緒に歌っています。

2. 同好会活動

平成15年5月に、垂水会の歌の好きなメンバーが集まって、垂水会コーラス(現コーラス・タルミ)を作りました。毎月第1、第3土曜日午前中に、千代ヶ丘福祉センターで練習を行っています。現在メンバーは1期生より10期生までの25名(ソプラノ9名、アルト7名、テノール6名、バス3名)

で、指揮者及びピアノの先生の指導の下、練習に励んでいます。垂水会総会には毎年出演させていただいております。また、近く垂水音楽協会に入り、活動を広げる予定です。



入居高齢者を前に懐かしい歌を披露するコーラス・タルミの皆さん

灘区会

会員の親睦をモットーに

花見会、歓迎会など積極的に

国8 - 灘 福田 望

私たち灘区会は『楽しくなければ“わ”じゃないよ』をキャッチフレーズにして、楽しい仲間がいろいろなボランティア活動をしています。灘区のボランティアセンターにも所属して、都賀川を守る会にも協同参画しています。

特別養護老人ホーム、ロングステージ灘では、折り紙の指導やお話し相手、歌唱グループによる三味線演奏、懐メロ交流会を開いています。同じ特養、海星病院での車椅子介助やリハビリ送迎などの活動をしています。

また野鳥の観察やエコスクールなどで、小学生とのふれあい学習も好評

を得て、地域社会に貢献しています。その為にもまず会員仲間が、仲良しグループをつくらないと“わ”が生まれないのです。そこで区内のウォーキング、会食パーティーなど企画して実施しています。

亥年も春本番を迎え花見会、新入会員歓迎パーティー、それにグループの10周年記念行事の準備など精力的に取り組んで参りますので、皆さん方の応援をよろしくお願いします。

私の生まれ育った灘区は、灘五郷の酒蔵から生まれた灘の生一本で名を挙げました。灘とは?辞書で引くと海流が早く、波が荒くて航海に困難な海…とある。北九州の玄海灘はそれに近いが、神戸の灘は摩耶、六甲の美しい山並みから宮水となって、大阪湾に注ぐ優しい海です。この海で獲れるイカナゴやお酒が美味しいのも当たり前です。

西区会

竹の北公園の管理始める

生9 - 西 西田 圭一

西神中央の竹の台地区には規模の大きい竹の台公園のほか、各丁目ごとに6ヶ所の公園があり、このうち神戸市から公園の清掃や緑化等の管理委託を受けている所は3ヶ所あります。自治会、老人会が公園管理会を結成して活動していますが、高齢化のため中止している所が多いのが現状です。

このたび「竹の北公園管理会」を結成したきっかけは、竹の台小学校の子どもの見守りをしているグループが日々、竹の北公園の前の信号のある横断歩道で活動していて、公園で子どもたちが遊んでいる割に木の枝が伸び、雑草も生え、犬の糞の放置などで荒れているのが話題になった。



清掃管理をスタートした「竹の北公園」

本年1月21日(日)竹の台エコタウンクラブの呼びかけで、竹の北公園のクリーン作戦が行なわれました。参加者74名(うち子どもが半数以上)で、ゴミ袋35個分も集まり、1回だけの清掃では公園全体をきれいにすることが出来ないの、エコタウンクラブの代表者の依頼を受けて、竹の台在住の西区会のメンバー8人が中心になり発足させました。

3月5日(月)からスタートすることになっていたが、生憎の雨で12日(月)に延期し、メンバー8名を中心に、公園をよく利用する子育てサポート「NPOぴっぴ」の保育士4名と、子どもたち17名が参加しスタートしました。2回目の3月19日(月)には11名の参加があり、今後第1月曜日と第3月曜日に活動し、子どもたちが安心して遊べる公園つくりと、地域住民との交流を深めてゆきたいと思っています。